



令和7年1月10日発行

# 学校だより

第11号

江戸川区立瑞江第三中学校  
〈教育目標〉

- 1 自ら学んで、自己を高める生徒 【知性】
- 2 人を大切にして、共に生きる生徒 【敬愛】
- 3 心身が健やかで、活力のある生徒 【健康】



【本年もよろしくお祈りします】

## 「3学期に期待すること」

校長 山口 孝

新年あけましておめでとうございます。冬休みは穏やかな日が続きました。気持ちも穏やかに落ちついたお正月を過ごせた方が多いのではないのでしょうか。本年もよろしくお祈りします。

昨年を振り返ると、世界では、ウクライナや中東での戦争の終わりが見えてこなかったり、日本では、能登半島で地震と豪雨が発生し、1年たっても復旧がなかなか進んでいなかったりと、心配ごとが多かったように思います。

さて、瑞江三中はどうでしょう。今年度は、3つの柱①「瑞三学びプロジェクト」、②「安心して生活できる学級づくり」、③「SNSを正しく使う」を重点に日々の教育にあたっているところです。

①「学びプロジェクト」では、学芸発表会で見られたように、探究的な学びに大きな成果がありました。また、「学び合い」は、誰とでもできるようになることが目標です。生徒アンケートでは、1年生78%、2年生85%、3年生96%が「誰とでもできる」と回答し、子供達の成長が見られました。

②学級づくりでは、1年生80%、2年生78%、3年生97%の生徒が、「学級の居心地がよい」と回答しています。1・2年生は、ルールと温かい人間関係を大切にして居心地をよくしてほしいと思います。

③「SNSの使い方」は、全学年正しく使えている人がほとんどでした(1年生94%、2年生98%、3年生98%)。一方で、半数以上の生徒が毎日2時間以上SNSを使用しています(1年生53%、2年生55%、3年生31%)。使い過ぎには注意してほしいと思います。

そして3学期は、みんなが安心して生活できる学級づくりに力を注いでほしいと思います。様々な活動をする中で、一人一人の持ち味(個性)を活かしながら学級がまとまるためにどうしたらよいか、みんなで知恵を出し合ってください。この経験を積むことで、最終的には、社会に出てから、誰とでも何とか生活していける力が身に付いていくのではないのでしょうか。生徒の皆さんが、自分の学級・学年をどう仕上げてくれるか楽しみにしています。

皆さんは4月から、先輩、最上級生、高校生や社会人となります。未来の自分を描きながら、3学期を過ごしましょう。



## ◆ 生徒の活躍 ◆

第54回成田山新勝寺『智光』作文コンクール ※課題「夢」「現在一番関心のあること」、※( )内は学年  
・優秀賞 瀧石みやび(3)『一步一步を踏みしめて』 ・入選 朝見莉奈(3)『剣道稽古法』

全国中学生人権作文コンテスト東京都大会

- ・作文委員会賞 佐藤香乃(3)『区別と差別』(江戸川区代表作品)
- ・学校代表作文 藤井珠理 福田彩葉 田中朔弥 小田結心 鈴木敦子 白坂 彩 廣畑結愛(以上3年)

税についての作文

- ・江戸川北法人会賞 笠原優美(3) ・江戸川北納税貯蓄組合連合会優秀賞 廣瀬真央(3)

東部地域祭 読書感想文コンクール

- ・区長賞 福田彩葉(3) 熊谷彩姫(3) 大出歩和(2) 木賀琴音(1)
- ・実行委員長賞 三橋采佳(3) 千葉由羽佳(2) 小川美空(2) 小澤俐希(2)  
笹岡美結莉(1) 鹿島田ひかり(1) 渡邊篤也(1)

